

カーボンニュートラル連絡会議

議論いただきたいこと

2021年9月16日

本日議論いただきたいこと

- 連絡会議の設置趣旨
 - カーボンニュートラルについて、**中長期的な視角を**もって、**学術の諸領域が連携・協働し、総合的、俯瞰的な検討を進める**
- この設置趣旨をふまえて
 - ① 連絡会議はどのような役割を果たすのか、どのような方向性をもって進めていくか
 - ② 当面進めるべき優先的な取り組み、課題は何か

などについて御議論いただきたい。

連絡会議

当面の活動の方向性(たたき台)

- カーボンニュートラル(CN)に関心のある委員会、分科会等の代表からなる連絡会議
 - CNについて、中長期的な視角をもって、学術の諸領域が連携・協働し、総合的、俯瞰的な検討を進めるためのハブ、プラットフォームに
- 委員会、分科会等間の交流と連携の構築
 - 相互の活動の見える化で、共通の審議課題の発見、連携による学術フォーラムの開催などを促す(=自発的な横断的連携)
 - その基盤として、委員会、分科会等の代表者のmailing listをつくってはどうか
- 連携を促進できる/促進が必要なテーマを連絡会議で設定して共同で審議を進めてみてはどうか
- CNに関するHPの立ち上げ
- 学協会との連携など学術会議内の取り組みをこえた連携をどのように進めるか

連絡会議

国際的な連携・発信の可能性

- 国際学術団体を通じた/他国アカデミーとの国際的連携、国際的発信
 - Gサイエンス2021
 - <http://www.scj.go.jp/ja/int/g8/index.html>
 - インターアカデミーパートナーシップ (IAP) : 気候変動 × 生物多様性のWG
 - STSフォーラム (科学技術と人類の未来に関する国際フォーラム) 2021 アカデミープレジデント会議 (2021年10月4日予定) : "The effects of climate change on the ocean and the polar regions"
 - 持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議2021 (2022年1月31日、2月1日を予定)

